

# 若さでがんばってます

243

今回は久慈市在住(旭日区出身)の  
長澤大介さん(25歳)

を紹介します。

## 「お年寄りが好きです」



— 今までは。  
千葉の短大を卒業後、同県の老人保健施設で三年半働き帰郷、今は種市町の老人保健施設ユートピア白滝で働いています。  
— 仕事の内容は。  
勤めてから二年ちよつとになります。入所しているお年寄りの生活全般のおてつだいをしています。  
— 職場で心がけていることは。  
明るく笑顔で接することです。  
— 今の仕事について理由は。  
お年寄りが好きで、お年寄りにかかわる仕事でしたかったからです。

— 仕事が休みの日は何をしていますか。  
夏はテニス、冬はスキーです。たまにドライブにも行きます。

— 今、してみたいことは。  
カナダの大自然を舞台にスキーがしたいですね。

— 趣味、特技は。  
趣味は、音楽鑑賞、カラオケ、テニス。特技は、特にないですね。

— 好きな言葉(信条)は。  
成せば成る、成さねば成らぬ何事も。

— 理想の女性像と結婚は。  
一緒にいて肩のこらない人。うそをつかない人ですね。結婚はいい相手が見つかったとき、自然な流れでできればいいかなと思っています。

— 将来のあなたは。  
村の子どもたちとテニスをしていると思います。

— これからの村に期待するものは何ですか。  
福祉施策の充実と若者がたくさん交流を持てるような環境づくりを、してほしいですね。

— 最後にあなたのPRを。  
介護のことならお任せください。

— 次回はどなたを紹介してください。  
旭日区(あさひ)の金子晴美さんです。

### 『カシコギ』

趙昌仁(ちょう ちゃんじん)

『カシコギ』という魚のオスは、メスが産み捨てた雑魚を必死に育てて子が成長すると自らは死んでいくといわれています。親が子を捨て、子が親を捨てる。そんな心の荒廃が叫ばれている今、家族とは何か問う一冊。

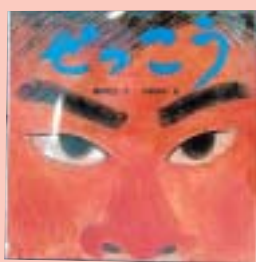


(サンマーク出版)

### 『ぜっこう』

柴田愛子

怒りに満ちたような男の子の顔がアップで表紙に出てきます。『一体何があつたのだろう』とついページをめくりたくなります。



著者が思ってもいなかった出来事とは？

(ポプラ社)

### 『マリアンナとパルーシヤ』

東ちづる

お話し舞台は、ドイツにある平和村のこと。戦争で傷



ついた世界中の子どもたちが暮らしています。懸命に生きる子どもたち、生きている素晴らしさが感じられる絵本です。

(主婦と生活社)

### 『テオの旅』全二巻

カトリヌ・クレマン

ぼくはもうすぐ死ぬのだからか？原因不明の病気に冒されていた十四歳の少年が、受けることになった秘密の治療とは、なんと世界一周旅行！世界各地で彼を待っていた人たちは？



(NHK出版)

## 漫画を学ぶ